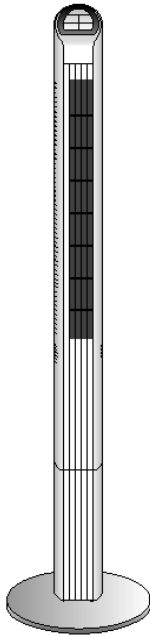




ハイポジションスリムファン

YSR-L1202

# 取扱説明書



## もくじ

保証書付

- 安全上のご注意 ..... ①～②
- 各部の名称.....③
- 組立て.....④
- 準備.....⑤
- 使いかた.....⑥
- お手入れ.....⑦～⑧
- 点検.....⑧
- 故障かな?と思ったら.....⑨
- 仕様.....⑨
- 長期使用製品について  
のご注意.....⑩
- アフターサービスについて.....⑩
- 保証書.....裏表紙

- ・このたびは弊社ハイポジションスリムファンをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

# 安全上のご注意 **必ずお守りください**

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



**警告**

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



**注意**

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

## 図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

## **警告**



分解禁止

**分解・修理・改造をしない**

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

**交流100V以外の電源は使用しない**

感電・発火の原因となります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。

## ⚠ 警告



使い終わったら、必ず電源プラグをコンセントから抜く

長期間差し込んだままにしますとホコリなどが堆積することによって漏電・火災の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは乾いた布で拭き取る

火災の原因になります。



本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない

感電の原因になります。



本体のすき間からものや手を入れない

感電の原因になります。

## ⚠ 注意



風を長時間、身体にあてない

健康を害することがあります。



吸気口や送風口を塞いで運転しない

故障・過熱の原因になります。



電源プラグを抜くときは、プラグを持って引き抜く

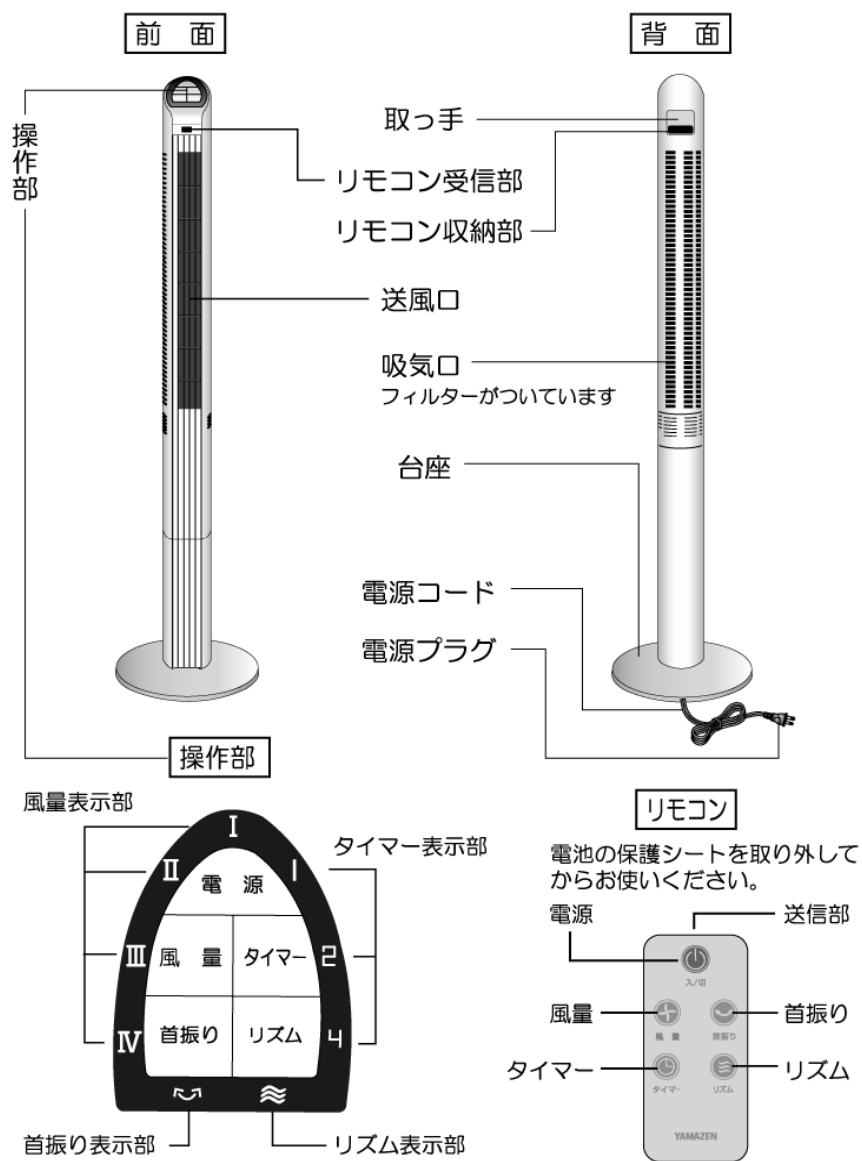
感電・故障・発火の原因となります。



本体は水平で安定した床の上に設置する

不安定な場所では、転倒して、けがや故障の原因になります。

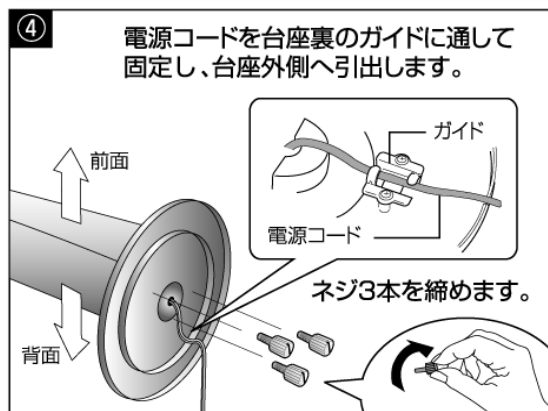
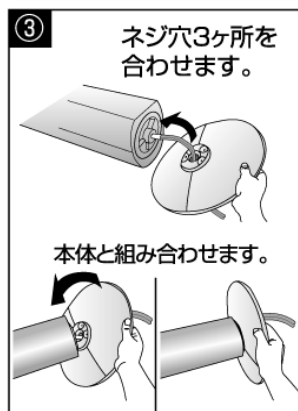
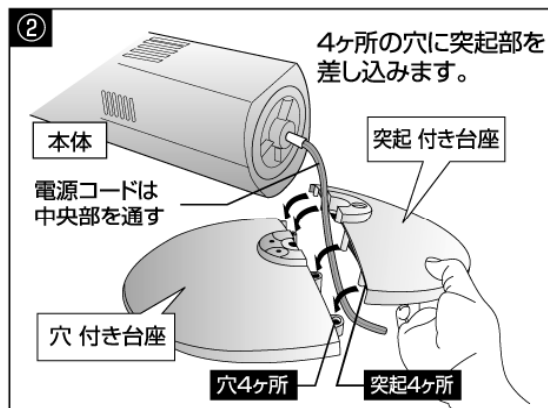
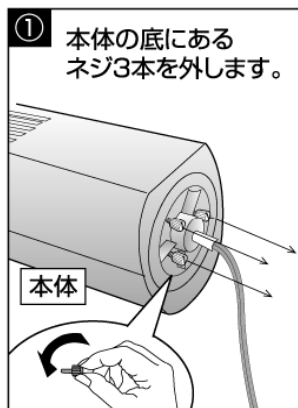
# 各部の名称



# 組立て

## 台座を取り付ける

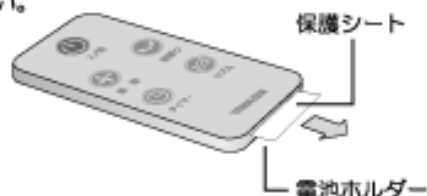
- ① 本体を水平な台などの上に置きます。本体底のネジ3本をはずします。
- ② 2分割されている台座の中央部分に電源コードを通しながら図のように組み合ませます。
- ③ 本体と台座を組み合ませます。
- ④ 台座の裏からネジ3本をしっかり締め付けます。
- ⑤ 本体を水平な場所に立てておき、台座ががたつかないか確認します。



# 準備

## リモコンの準備

電池の保護シートを引き抜いてください。



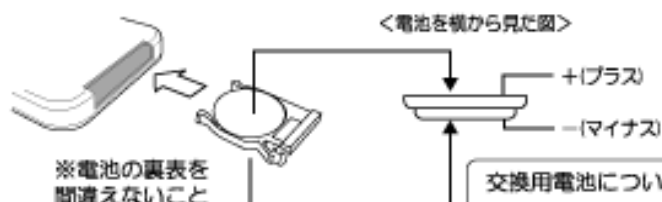
### ご注意

本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合がございます。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池と取り換えてください。

## 電池の交換方法

- ① ツメ部分を矢印方向におさえながら電池ホルダーを引き抜きます。
- ② 新しい電池を正しい向きに電池ホルダーにセットし、リモコン本体に差し込みます。

※リモコンを裏向きにした状態



<電池を横から見た図>

交換用電池について  
電池が消耗しましたら、市販のボタン電池  
CR2025をお買い求めください。

- 次のようなところではリモコン操作ができないことがあります。
- ・ 本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
  - ・ インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
  - ・ 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たるところ。

### お願い

- リモコン送信部にキズをつけないでください。
- 長時間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐためにリモコンから電池を取り出してください。

# 使いかた

本体操作部分での操作を説明しています  
リモコンでも同様の操作ができます

## 1. 電源プラグをコンセントに差し込む

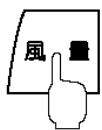
奥までしっかり差し込んでください。

## 2. 電源ボタンを押して運転する

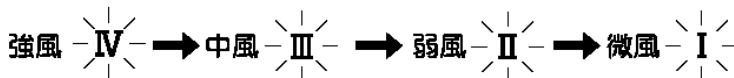


運転を始めます。  
再度押すと停止します。  
風量ランプが点灯します。

## 3. 風量を調節する



風量ボタンを押すごとに風の強さが4段階にかわります。風量に対応したランプが点灯します。



## 4. 首振り(スイング)する



首振りボタンを押すと、首振り動作し、  
広範囲に風を送り出します。  
再度押すと停止します。  
首振りランプが点灯します。

## 5. タイマー運転する



※2時間の場合

タイマーボタンを押すと、切タイマーが  
セットされます。押すごとに設定時間が  
かわります。  
(時間は1・2・4時間に設定できます)  
設定時間に対応したランプが点灯します。

## 6. リズム運転



リズムボタンを押すと風量をランダムに  
変化させるリズム運転になります。  
再度押すと通常の風に戻ります。  
リズムランプが点灯します。

## 7. 使い終わったら電源ボタンを押して電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜く

# お手入れ

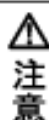
お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。



## ＜本体・台座＞

柔らかい布でからぶきしてください。

汚れが落ちにくいときは中性洗剤を浸して固く絞った布で汚れを落とし、最後からぶきしてください。

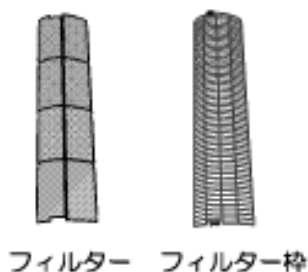
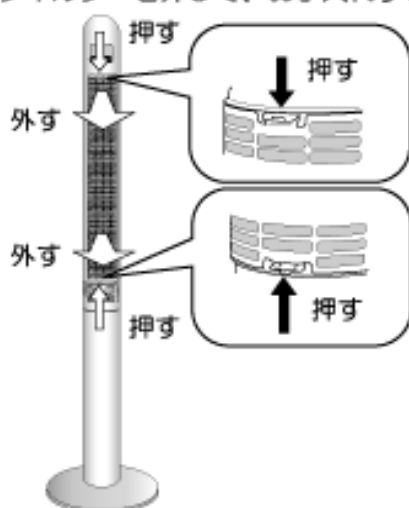


- シンナー・アルコール・ベンジンなどを使用しないでください。  
変質・変色・劣化などの原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときはその注意書きに従ってください。
- スプレー(殺虫剤・芳香剤など)をかけないでください。  
変質・変色・劣化などの原因になります。

## ＜吸気口・送風口＞

- ・掃除機で、ほこりなどを吸い取ってください。  
ほこりがたまりますと、モーターの過熱や異常音などの原因になります。  
こまめに点検しお手入れしてください。
- ・汚れがひどいときはフィルターを外して、フィルターを中性洗剤を入れた水の中に浸します。その後水洗いをし、十分に乾かして元通りに取付けてください。

### 1. フィルターを外して、お手入れする



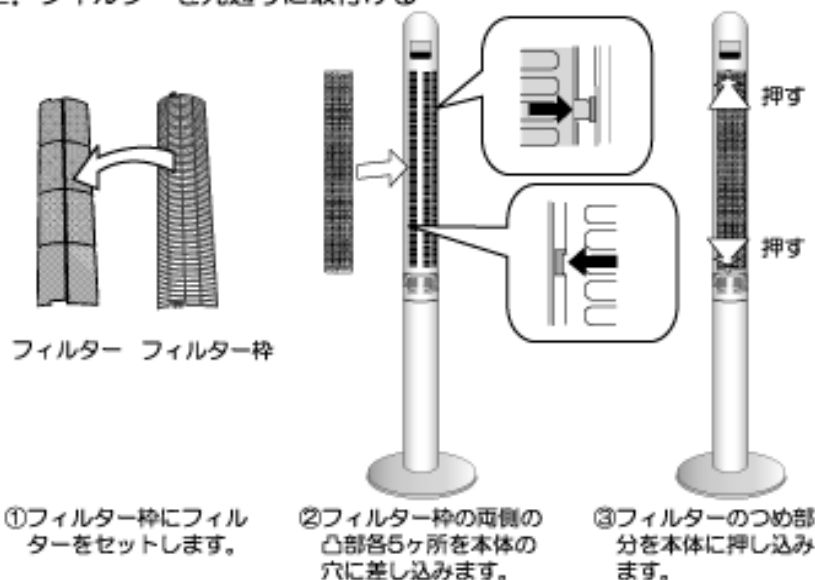
①フィルターの上下のつめを矢印方向に押して外します。

②フィルター枠とフィルターのお手入れをします。



# お手入れ

## 2. フィルターを元通りに取付ける



### <収納>

台座を付けたまま保管する場合はポリ袋を本体に被せて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

本体に重いものを載せたり、狭い場所に無理に押し込むと破損したり、故障の原因となります。

台座を外して保管する場合は、台座を外してから本体および台座にポリ袋を被せて、元の包装箱に入れ、保管してください。

# 点検

**電源コード、電源プラグはときどき点検を行ってください。**

イ、電源プラグが汚れていたり、錆びていたり、ほこりが付着していませんか。→汚れ、錆び、ほこりなどを取り除く。

ロ、電源コードに傷がありませんか。

ハ、運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがありますか。

※上記のロ、およびハ、の症状があるとき、またはイ、の場合で汚れなどが取り除けない場合には感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

# 故障かな？と思ったら

下記の表でチェックしてください。直らないときは販売店へ修理をご依頼ください。

こんなとき	処 置
運転しない	●電源プラグをコンセントに差し込んでいますか。 (コンセントにしっかりと差し込んでください)
風が弱い	●吸気口が塞がっていたり、ほこりなどがつまっていませんか。 (点検して、お手入れしてください)
リモコンで操作できない	●電池が消耗していませんか。 (電池を入れかえてください) ●送信部を本体に向けていますか。まだ障害物などありませんか。 (操作は障害物がないところで約3mの距離、角度は正面から約50度までの範囲で可能です) ●電池の保護シートを取りはずしましたか。 (製品出荷時にはリモコンの電池ボックスに保護シートが挿入されていますのでご使用前に取りはずしてください)
風音が大きい	●フィルターがチリなどで目詰まりしていませんか。 (掃除機などでチリを取り除いてください。)
異音・異臭がする	●ただちに電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご相談ください。

# 仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	49/45W
本 体 寸 法	幅290 x 奥行320 x 高さ1200 mm
本 体 質 量	約3.1kg
コ ー ド 長	1.8m
附 属 品	リモコン

# 長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の扇風機は、熱、湿気、ホコリなどの影響などにより、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または本書記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

- スイッチを入れてもファンが回らない。
- ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする（摩擦音・発熱音・打音等がしたりファンがブレて振動しているなどの状況）。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに熱れると、ファンが回ったり、回らなったりと不安定。

## 異常があればご使用中止！！

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または本書に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

## 設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設置	本書に基づく直立及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

## アフターサービスについて

- ①この製品には保証書がついております。お買上げの際に、販売店より必ず保証書の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理（有料）についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。

この製品についてのお問い合わせ・お手入れ方法などのご相談、ご報告されたいご要望品などで、販売店に修理のご依頼ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

### お客様ご相談窓口

TEL ☎0570-019-700

※FAX、Eメール、インターネットからのお問い合わせはできません。

受付時間 10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

●Eメールでの相談も受け付けております。その際は商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでの相談は

info\_a@yamazen.co.jp

### 個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その修理などのために利用し、その記録を保存することがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。